

平成17年度一般会計 100億9,700万

合併後、初めての定例会は、6月16日から30日までの15日間の会期で開かれました。平成17年度予算等審査特別委員会を設置して慎重審議の結果、すべて原案通り可決しました。また、陳情に関する一般質問では、11名の議員が新大山町の課題についてたずねました。

ド整備支援事業補助金
3430万円はなにか。

協議会とはどのような
団体か。

答 夏場の合宿等を誘

致するため、大山旅館組合等が新たにグラウンド整備する場合に、県と町で3分の1ずつ助成をするもの。

答 国土交通省主管の

街並み環境整備事業という事業の一貫で、大山地区において、平成の初頭から取り組んでいる。平成16年度までに、大山寺の山道エリアの整備が完了。本年度からスキー場に至るエリアの整備を予定している。

問 (岩井議員)
今年度改築する、大山学校給食センターについて、米飯給食のため、

している。街並み協議会
は、この事業を行うための計画策定方針、整備目標等を地元住民が協議する会。100万円の補助金(国1/3、町1/3)を計上。

答 学校給食改善の方策を検討する委員会を立ち上げる予定。地産地消を含め検討したい。

問 (岩井議員)
「大山でねこの会」に補助金が出ているが、どんな活動をしているか。

答 大山旅館組合の若

手経営者の皆さんを中心に組織されているグループで、大山を中心とした地域の環境美化等の奉仕活動をしている。

問 (岩井議員)
街並み協議会活動補助金について、街並み



大山町議会も6月議会初日からクールビズにしました。

問 (岡田議員)
給与費明細について、職員数が21名減になっているのに、職員手当、管理職手当が大幅に増えているのはなぜか。

答 旧大山町、中山町では、課長補佐に管理職手当を支給していたが、名和町では管理職手当は支給していなかった。合併時の調整で、全ての課長補佐に給料月額6%の管理職手当を出すことになったための増額。